

○第1回委員会質問事項

「経営指標で、水道も下水道も職員一人当りの営業収益が類似団体平均より低く出ているが、要因は何か」

資料5

【水道事業会計】	江別市 平成30年度	類似団体平均 平成29年度	(類似団体) 給水人口 10万人～15万人 水源：表流水 有収水量密度 全国平均未満
職員1人当り営業収益 (千円) 職員1人当りの生産性を示す	65,806	90,168	

【下水道事業会計】	江別市 平成30年度	類似団体平均 平成29年度	(類似団体) 処理区域内人口 10万人以上 有収水量処理密度 2.5～5.0千㎡/ha 供用開始後25年以上
職員1人当り営業収益 (千円) 職員1人当りの生産性を示す	128,210	147,088	

「職員1人当り営業収益」＝  $\frac{\text{「営業収益」}}{\text{「損益勘定職員数」}}$  … 営業収益が高いか、職員数が少ないと、数値が高くなる。

(1) 指標値の高い類似団体との比較 (平成29年度)

	行政区域内 人口(人)	営業収益 (千円)	損益勘定 職員数(人)	職員1人当り 営業収益(千円)
江別市	118,700	2,228,063	34	65,531
那須塩原市	117,674	2,381,502	18	132,306
津山市	101,598	2,548,546	22	115,843
飯塚市	129,144	1,859,118	19	97,848

(1) 指標値の高い類似団体との比較 (平成29年度)

	処理区域内 人口(人)	営業収益 (千円)	損益勘定 職員数(人)	職員1人当り 営業収益(千円)
江別市	115,640	2,223,224	16	138,952
日立市	135,129	2,660,254	13	204,635
高岡市	128,165	2,799,868	11	254,533
白山市	101,681	1,457,204	9	161,912
桑名市	107,955	2,820,922	13	216,994

「職員数が少ない団体は、何に費用をかけているのか？」

(2) 委託料の比較 (平成29年度)

	有収水量 1㎡当 りの委託料(円)	職員1人当り 営業収益(千円)
江別市	26.98	65,531
那須塩原市(栃木県)	32.91	132,306
津山市(岡山県)	38.31	114,687
飯塚市(福岡県)	33.60	96,776

浄水場の運転管理業務などを包括的に委託しており、委託料の割合が高い分、職員数が少ないと考えられる。

(2) 流域下水道管理運営費負担金の比較 (平成29年度)

	流域下水道管理運 営費負担金(千円)	職員1人当り 営業収益(千円)
江別市	0	138,952
日立市(茨城県)	299,489	204,635
高岡市(富山県)	714,459	254,533
白山市(石川県)	156,487	161,912
桑名市(三重県)	534,413	216,994

県が管理する流域下水道で処理している分、職員数が少ないと考えられる。